

消防団員
盛夏服
仕様書
宇都宮市消防団

目 次	
第1 総則 1 目的 2 条件 3 証明書の提出 4 見本の製作 5 品質管理	第2 仕様 1 材料 2 形状 3 縫製 別表（1）生地及び材料 別表（2）出来上がり寸法表 第3 補則 梱包と納品 その他 略図（上衣・ズボン）

第1 総則

1 目的

この仕様書は、宇都宮市消防団が購入する盛夏服について必要な事項を定めることを目的とする。

2 条件

この盛夏服は、十分に品質管理を行った材料及び附属品を用いた、仕上がりが優美な製品であること。

3 証明書の提出

別表（1）に示す表生地については「入札」および「見積もり合わせ」に参加するものは、**当局から指示がある場合、速やかに**紡績メーカーの出荷引受書を提出すること。又、落札業者は、紡績メーカーの出荷済証明書を提出すること。

4 見本の製作

当局より指示のある場合は、この仕様書にもとづいて見本を製作し、当局の承認を受けること。なお、本製作は見本の承認後とする。

5 品質管理

受注者は、納入前に自主検査を行うとともに、製作工程上の品質管理の適正を図ること。

第2 仕様

1 材料

（1）生地一般

ア 原糸は、糸ムラ、番手ムラ、撚りムラなど目立たない良質のものを使用する。

イ 織り上がりは、均整で、織りキズ、糸筋、汚れなどの品質を損なう欠点がないものとする。

（2）表生地および材料等

別表（1）のとおり

2 形状

（1）上衣はシャツ型、台襟付シャツカラー、パネルフロント、後ろヨーク、胸左右雨蓋付きアウトポケットとする。

（2）ズボンはツータック、伸縮式ウエストアジャスター（ウエストレッチ式）、前ファスナー、後ろ左右しり片玉切込みポケット付きとする。

3 縫製

（1）一般

ア 各部の縫製は、縫い目の飛び、はずれがない優良なものとする。

イ 縫い代は、各部分に適した十分なものとする。

ウ 糸調子は、縫い目が均一で縫い曲がりが目立たないものとする。

エ 縫い目数は、次の数値を標準とする。

地縫い運針数 1 2 針／3 cm間

飾りステッチ 1 2 針／3 cm間

オ 飾りステッチ幅は、約0. 5 cmとコバとする。（ダブルステッチの箇所は約0. 7 cmとコバ）

カ 飾りステッチは、表ミシンとする。

キ ボタン穴は、ミシン穴かがりとする。

ク 各部の合標、曲線縫いは、縫い合わせにずれがないようにする。

ケ アイロン仕上げは、品質管理を損なわないようにする。

コ 接着しんを使用する部分は、すべて高压加熱式しん張りプレス機を用いて全面接着をする。
サ 布目は、パターン指定どおりにする。

(2) 上衣

ア 襟

- (ア) 上襟剣の長さは7 cmとし、幅は背中身で4. 5 cmとする。
- (イ) 台襟幅は、背中心で3. 5 cmとする。
- (ウ) 台襟にて上襟を挟み縫いし、身頃に縫い付ける。
- (エ) 台襟下部は2条縫いとし、下部の1条は裏を落とす。
- (オ) 上襟の周囲には(下部を除く)、0. 5 cmの飾りステッチをかける。
- (カ) 表襟はゆとりを持たせ、折り返りの厚みを引かれぬようにする。
- (キ) 上襟には、作りしんを使用する。
- (ク) 襟つりは、幅概ね1. 0 cmの共布又は織りテープとし、襟腰中央下端に挟み縫いする。
- (ケ) 左端の指定位置に菊穴を付ける。

イ 肩章

- (ア) 両肩付、根付けは根付けに挟み込んで縫いつけ先端には穴をあけて台部に付けた釦止めをすること。周囲は飾りステッチを掛けつけ根には飾りクロスステッチを掛けて、クロスステッチの肩側に地縫いすること。

ウ 肩縫い

- (ア) ヨークで前身を挟み、端ミシンで縫う。

エ 袖付け

- (ア) インターロック又は地縫い裁ち目オーバーロックかがりとする。
- (イ) 縫い代は身頃側に片倒しとし、0. 5 cmの飾りステッチをかける。

オ 袖及びカフス

- (ア) そでは1枚そでとし、袖縫いは身頃脇縫いと通し縫いする。
- (イ) インターロック又は地縫い裁ち目オーバーロックかがり(巻状で飾り縫いも可)とする。
- (ウ) 長袖の袖口の剣ボロは身頃を挟み、端は二つ折りにして端飾りステッチを施す。
- (エ) 長袖の剣ボロは、上前幅2. 5 cm、丈16. 5 cm、下前幅1. 0から1. 2 cm、丈13. 5 cm以上、開き13. 5 cmを目安とし、開き止まりは2条縫いとする。
- (オ) 長袖の剣ボロには、カフス根本より5. 5 cm上部にボタン穴をあけ、下ボロに付けた相方のボタンにて留められるようにする。
- (カ) 長袖のカフス付け部は1. 0から1. 2 cmと端ミシンの2条縫いをする。
- (キ) 長袖の外側に深さ1. 5 cm(型紙数値)のヒダを2本取り、そで開きの方へ倒し、剣ボロの端とヒダの間隔は約3. 0 cmとする。
- (ク) 長袖のカフスの仕上がり幅は、6. 5 cm(±0. 3 cm)とし、角は小丸に落とす。
- (ケ) 長袖のカフスの上袖側にはボタン穴をあけ、下袖側にはレギュラーボタンとアジャストボタンの2個をつける。
- (コ) 長袖のカフス周囲(付け部を除く。)は、0. 5 cmの飾りステッチをかける。
- (サ) 半袖の袖口は3. 5 cm幅の裏折り返しのカフスとし、袖口より3 cmに飾りミシンをする。

カ 脇縫い

- (ア) 袖縫いと通し縫いし、インターロック又は地縫い裁ち目オーバーロックかがりとする。

キ 胸ポケット

- (ア) 左右の胸の位置に、張り付けポケットを周囲端ミシンで縫着する。
- (イ) ポケット寸法は、口幅 13.0 cm・内側深さ 14.0 cm・外側深さ 15.0 cmを目安とし、下角は、隅切りにする。
- (ウ) 口布は 2.0 cm以上とし、裁ち目は三ツ折返しにして隠すか、オーバーロックミシンかがりとする。
- (エ) ポケット中央部に深さ 1.0 cmのオガミヒダを 2 本取り、0.5 cmの飾りステッチをかけ、ヒダは中央に向けて倒す。2 本のヒダ端は、ややあけるようにする。
- (オ) 口の両端はかんぬき止め（ミシンかんぬきコ型または三角）とし、上部中央に凹面（縦 25 mm・横 40 mm・表生地同色系）の面ファスナーを付ける。
- (カ) 雨蓋はしんを入れて地縫い返しし、中央部に凸面（縦 25 mm・横 40 mm・表生地同色系）の面ファスナー付ける、周囲に飾りミシン（上部を除く。）をかける。
- (キ) 蓋の寸法は、幅 14.0 cm・高さ中央 6.5 cm・両端 4.5 cmを目安とし、五角形の本罫型とする。
- (ク) 雨蓋の裏面は、配色生地にて配色する。
- (ケ) 雨蓋の上端は身頃に縫い付け、折り返して、押さえミシンをかける。折り返し部分の端は、表に出ないようにする。
- (コ) 左ポケット雨蓋の内側より 1.5 cmに、口幅 3.0 cmのペン差しを付ける。
- (サ) 左ポケットの雨蓋を取り付ける際に、手帳止めループを挟み込んで付ける。

ク 前立て

- (ア) パネルフロント仕立てとし、しん（共地芯も可）を入れ、両端に 0.5 cmの飾りステッチをかける。
- (イ) 上前にはボタン穴を 6 個あけ、下前にはボタンを 6 個付ける。
- (ウ) パネルの幅は、3.5 cm上がりとする。

ケ ヨーク

- (ア) 裏付きの 2 重仕立てとする。
- (イ) ヨークの幅は、背中央で 7.0 cm上がりとする。
- (ウ) ヨークで後ろ身頃を挟み、0.5 cmの飾りステッチで縫う。

コ 背ヒダ

- (ア) 後ろ身頃中央に表箱ひだをつける。
- (イ) ひだの幅は 3.5 cmとする。

サ すそ

- (ア) 幅 0.3 から 0.6 cmの三巻縫いとする。
- (イ) 左右脇には、くりを入れた馬乗り付きとする。

シ 階級章止め

- (ア) 右胸ポケット雨蓋から 1.0 cm上の位置に、階級章取付け用面ファスナー（凹面・表生地同色系）を縫い付ける。
- (イ) 寸法は、幅 2.5 cm長さ 4.0 cmとする。

ス 階級章

- (ア) TK色のプリスト階級章とする。

セ 氏名札（片布）及びサイズ札

(ア) 氏名札(片布)は下前裾の裏側に付ける。

(イ) サイズ札は襟腰下部に挟み込んで付ける。

(3) ズボン

ア 脇ポケット

(ア) 斜めポケットを左右脇に各1個つける。

(イ) 口布は、表地を中心で1.0cm以上折り返し、0.5cmステッチを入れ、向当布は脇縫い目から表地を中心で6cm以上とし、それぞれ袋地に縫い付ける。

(ウ) 口布、向当布とも端の裁ち目はオーバーロックかがりする。

(エ) 口の下端はかんぬき止めをし、ポケット袋は地縫い返しして飾りステッチをかけ、上端は表、裏とも必ず1cm以上腰帯にかかるようにし、ポケット袋の縫い付けは可能な限り最後まで縫う。

(オ) 右ポケットの袋内部に、斜め口の小ポケットを縫い付ける。

イ 尻ポケット

(ア) 片玉縁作りとし、左右に各1個つける。(玉縁作りミシン使用可)

(イ) ポケット周囲はコバステッチをかけ、口の両端はかんぬき止めをする。

(ウ) 向当布は幅3cm以上とし、裁ち目はオーバーロックかがりし、袋地に縫い付ける。

(エ) 左のみ中央上部にボタン穴をかがり、向当布にボタンを縫い付ける。

(オ) ポケット袋は、地縫い返しし、0.5cmステッチをかける。

(カ) 上端は、表裏とも必ず1cm以上腰帯にかかるようにする。

ウ タック

(ア) 深さ1.0cm以上の外向きタックを左右各2本取る。

エ 腰ダーツ

(ア) 左右腰後部に各2本取り、片倒しする。

オ 天狗及び前立て

(ア) 天狗はしんを貼り、裏と地縫い返しし、奥はオーバーロックかがりする。

(イ) 天狗の鼻は島で持ち出すか「ち」をつけ、先端にボタン穴をかがる。

(ウ) 前立てはしんを貼り、表裏を地縫い返しし、奥の裁ち目はしんとともにオーバーロックかがりする。

(エ) 前立て飾りは、幅3.5cmとする。

(オ) 天狗、前立て上部に座金前かんを付ける。位置は、腰帯幅の中央にする。

(カ) 小股の上のファスナーどまりに、天狗裏側から前たてとともにかんぬきを入れる。

カ ファスナー付け

(ア) 天狗側は身頃端を折り、天狗との間にファスナーを挟み、縫い付ける。

(イ) 前立て側は、前立て裏にファスナーの上端を二つ折りし、2条縫いで縫い付ける。

キ 脇縫い及び内股縫い

(ア) 地縫い割りとし、二重縫い又は環縫いミシンとする。

(イ) 裁ち目は、オーバーロックかがりする。

ク 尻縫い

(ア) 地縫い割りし、二重縫い又は環縫いミシンする。

(イ) 上部の縫い代は2cm以上とし、裁ち目はオーバーロックかがりする。

(ウ) 棒シックは、またぐりにそって、ミシン縫いで表まで打ち抜く。

ケ 腰裏

(ア) 滑り止め付きマーベルトを使用し、前立側両端はそれぞれ天狗と前立ての前かんの下まで入れる。

(イ) 後部（しり縫い目）は縫い割りする。

(ウ) 左右脇縫い目の箇所、後ろ身側の腰裏下に前身側の腰裏が入るようにする。

(エ) 後身側の腰裏の下端は、脇縫いの個所で、表生地に通して、かんぬき止めをする。

(オ) 腰裏の下端は、しり縫い代及びしりポケットの箇所でまつり止めする。

コ 腰帯（ウエストストレッチ仕立て）

(ア) 腰は3.5cmの腰帯付とし、脇縫いの個所で、後ろ身側の腰帯下に前身側の腰帯が入るようにする。

(イ) 腰帯内部に伸縮テープを入れ、前身側と後身側が互いに引き合い左右各2.5cm以上（ウエスト周りとして5cm以上）腰廻りの拡張が出来るようにする。マーベルトの裏から伸縮テープが見えないようにすること。

サ バンド通し

(ア) 前身頃タック・脇縫い・尻縫い脇・後身ポケット上の8本付けとする。

(イ) ループ作りは片側に四つ折り縫いとし、両端は端ミシン縫いし、幅約2.0cm、長さ約4.5cmとする。

(ウ) 取付位置は、ズボン上端より約1cm下りとし、上部は浮かして付ける。

(エ) バンド通し付けはミシンかんぬき止めし、両端は本縫い4回以上とする。

シ すそ

(ア) 裾上げはすくいミシン縫いとすること。

(イ) 裁ち目は、オーバーロックかがりをする。

ス 名札片布

(ア) 袋地に地縫いして取り付けること。

別表（1）生地及び材料

材料名	区分		規格
生地(1) 上衣 主生地	品名		エコ裏綿トロピカル
	組織		二重織
	色相		ブルーグレー
	混紡率		ポリエステル 95% 綿 5% (生地全体に対する再生糸使用率60%)
	糸番手	経	T 1 5 0 de/-, T 7 5 de/-
		緯	T 1 5 0 de/-, T/C 3 4/-
	密度 (2.54 cm間)	経	1 2 1 本以上
		緯	9 1 本以上
	重量		1 4 9 g/m ² 以上 (± 1 5)
	寸法変化率	経	± 3 %以内
		緯	± 3 %以内
	染色堅牢度	耐光	4 級以上 (JIS L 8042)
		洗濯変褪色	4 級以上 (JIS L 0844 A-2 法)
		摩擦 (乾)	4 級以上 (JIS L 0849 II 形法)
	その他		導電性繊維混入

材料名	区分		規格
生地(2) 上衣 配色生地	品名		ECO ストレッチトロピカル
	組織		1 / 1 平織
	色相		オレンジ
	混紡率		ポリエステル（再生PET）80% レーヨン20%
	糸番手	経	40 / 2
		緯	167 dtex / 2
	密度 (10cm間)	経	280本以上
		緯	225本以上
	重量		205 g / m ² 以上
	引張強度	経	1170N以上
		緯	1170N以上
	引裂強度	経	20N以上
		緯	15N以上
	寸法変化率	経	±2%以内
		緯	±2%以内
	ピリング		4級以上
	染色堅牢度	耐光	4級以上
		洗濯	4級以上
		汗	酸 4級以上 アルカリ 4級以上
		摩擦	4級以上
	摩擦帯電電荷量(μC/m ²)		7以下
	ストレッチ性		緯方向伸長率 7%以上
	その他		抗菌防臭加工・帯電防止加工・ストレッチ素材
生地(3) ズボン	品名		エコ裏綿トロピカル
	組織		二重織
	色相		紺
	混紡率		ポリエステル 95% 綿 5% (生地全体に対する再生糸使用率60%)
	糸番手	経	T150de/-, T75de/-
		緯	T150de/-, T/C34/-
	密度 (2.54cm間)	経	121本以上
		緯	91本以上
	重量		149 g / m ² 以上 (±15)
	寸法変化率	経	±3%以内
		緯	±3%以内
	染色堅牢度	耐光	4級以上 (JIS L 8042)
		洗濯変褪色	4級以上 (JIS L 0844 A・2 法)
		摩擦 (乾)	4級以上 (JIS L 0849 II 形法)
	その他		導電性繊維混入
袋地	組織		平織り
	混紡率		再生ポリエステル60%以上混紡 その他, ポリエステル・レーヨン・綿等
	密度	経	90本以上 インチ間
		緯	80本以上 インチ間
	糸使い	経	75d相当
		緯	75d相当
芯地①	組織		平織り
	種類		ポリエステル混紡
	使用箇所		襟
芯地②	組織		平織りまたは不織布
	種類		ポリエステル混紡
	使用箇所		カフス・雨蓋・前立・肩章
襟先芯	種類		セルロイド製キーパー
ボタン	材質		尿素樹脂
	経 mm		15

	使用箇所	上衣：前ボタン・肩章 ズボン：尻ポケット・天狗裏
ファスナー		ズボン前立て用：No.3 ナイロン製 止エロンファスナー
座金前かん	使用箇所	ズボン天狗・前立て
糸	地縫い・飾り縫い糸	テトロン糸 No.5 0
	穴かがり糸	ポリエステル糸 No.3 0
面ファスナー	種類	ナイロン製 表地と同系色

別表（２）出来上がり寸法表

上衣

サイズ表示	首丈	上着丈	肩幅	長袖丈	半袖丈	B に対する中胴絞	胸囲
AS	3 7	7 6	4 3	5 5	2 5	—6	1 0 0
AM	3 9	7 8	4 5	5 7	2 5	—6	1 0 5
AL	4 2	8 3	4 7	5 9	2 6	—6	1 1 0
ALL	4 4	8 3	4 9	6 1	2 6	—6	1 1 5
A3L	4 5	8 3	5 1	6 3	2 6	—6	1 2 0
A4L	4 6	8 8	5 3	6 5	2 7	—6	1 2 5
BS	3 9	7 6	4 6	5 4	2 5	—6	1 1 0
BM	4 1	7 8	4 8	5 6	2 5	—6	1 1 5
BL	4 3	8 3	5 0	5 8	2 6	—4	1 2 0
BLL	4 5	8 3	5 2	6 0	2 6	—4	1 2 5
B3L	4 7	8 3	5 4	6 2	2 6	—4	1 3 0
B4L	4 9	8 8	5 6	6 4	2 7	—4	1 3 5

ズボン

サイズ	腰囲	裾口	股下
1 号	7 0	2 3	股下 8 8 cm 以上の裁ち切り フリーサイズ
2 号	7 3	2 3	
3 号	7 6	2 3	
4 号	7 9	2 4	
5 号	8 2	2 4	
6 号	8 5	2 4	
7 号	8 8	2 4	
8 号	9 1	2 5	
9 号	9 5	2 5	
1 0 号	1 0 0	2 5	
1 1 号	1 0 5	2 5	
1 2 号	1 1 0	2 6	
許容量	± 1 . 0	± 0 . 5	

第 3 補則

梱包と納品

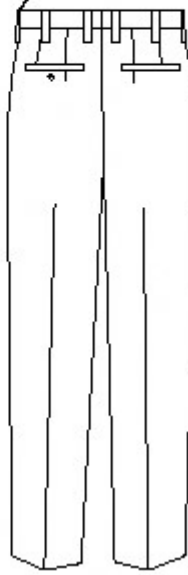
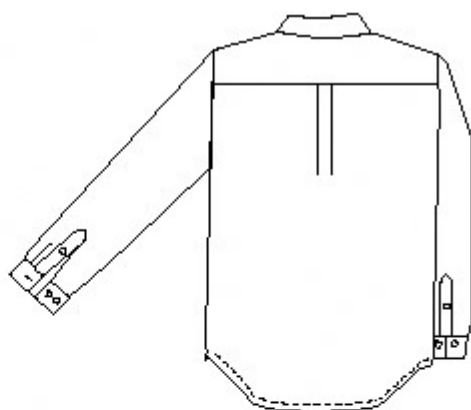
1 枚（本）ごとにビニール袋に収納する。

その他

検収後であっても、生地、付属品及び寸法等縫製上の欠陥が認められたときは、受注者の責任とし、無償で修理又は交換すること。

疑問点が生じたときは、必ず担当者と綿密に打合せするとともに、仕様書記載以外の縫製にあっても、誠意をもってあたること。

略図



伸縮アジャスター付き
ウエストレッチ

【内 訳】

消防団員盛夏服

数量	上衣	60着
	下衣	60着
	制帽	30個

納入年月日 令和8年3月31日

納入場所 宇都宮市消防局

上衣

サイズ	AS	AM	AL	ALL	A3L	A4L	BS	合計
数量			30					60
サイズ	BM	BL	BLL	B3L	B4L	B5L	B6L	
数量		20			10			

ズボン

サイズ	1号 /70	2号 /73	3号 /76	4号 /79	5号 /82	6号 /85	7号 /88	8号 /91	YM	合計
数量						20	15	15		60
サイズ	9号 /95	10号 /100	11号 /105	12号 /110						
数量				10						

帽子

サイズ	54	55	56	57	58	59	60	合計
数量					15	15		30
サイズ	61	62	63	64	65	66		
数量								